

神戸新聞 2021年03月01日 月曜日 面名 タニ社 タ4 6ページ

奈良市の薬師寺で、約110年ぶりの解体修理が完了した東塔（国宝）の初層内部の特別公開が1日、始まった。来年1月16日まで、内部の一般公開は修理完了後初めて。

午前8時半ごろ、塔の1階に当たる初層の扉が開けられ、僧侶らが読経した。参拝者は塔の中に入ることはできないが、土台部分に上り、身を乗り出すように内部をのぞき込んでいた。内部には中心に立つ心柱や、「宝相華」と呼ばれる想像上の花の天井画が見えた。

一番乗りで参拝した大阪府枚方市の会社員阪口寛一さん(50)は「床面に鏡が設置され天井画の模

東塔内部の心柱＝いずれも1日午前、奈良市の薬師寺



薬師寺 よみがえる東塔の美

1階「初層」修理後初公開

様も見えた。なかなかない機会だと満足げ。薬師寺の生駒基達副住職は「公開期間は十分あり、余裕をもってご参拝いただきたい」と話した。

薬師寺は7世紀末に藤原京（奈良県橿原市）に建立され、平城京遷都に伴い奈良市内に移転した。

東塔は、移転当時から寺にある唯一の建物とされる。高さ約34メートルの三重構造で、屋根と屋根下の飾り「裳階」が大、小、大、小と連なる美しさから「凍れる音楽」とも称される。

完成を祝う落慶法要は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で延期され、開催時期は未定。



初層の扉が開かれる特別公開が始まった東塔

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

①内部をのぞき込むと見えるものは何か書きこみましょう。

内部には中心に立つ () や、

「 () 」と呼ばれる想像上の花の天井画が見える

②薬師寺の歴史について書き込みましょう。

薬師寺は 世紀末に (奈良県橿原市) に建立され、

に伴い奈良市内に移転した。東塔は、

から寺にある唯一の建物とされる

③東塔の形について書き込みましょう。

高さ約 メートルの三重構造で、屋根と屋根下の飾り

「 () 」が大、小、大、小と連なる美しさから

「 」とも称される

④薬師寺についてさらに調べてみましょう。